

校長あいさつ

本校は、「はばたけ東中未来の空へ」のスローガンの下、全校生徒146名（令和7年度）が学び生活している中学校です。昭和22年の開校以来、積み重ねてきた伝統を継承しながら現在にいたっています。吉野ヶ里町教育の基本方針である「吉野ヶ里町教育大綱」の4つの柱を指針とし、本校の課題解決と生徒の健やかな成長のために、教育活動にあたってまいります。

吉野ヶ里町教育大綱

【4つの柱】

I 自立する人間の育成

II 世界を視野に入れた人間の育成

III 学校、家庭及び地域等の接続・連携

IV 魅力ある教育環境づくり

2025年（令和7年）度は、連綿と続いてきた本校教育の歴史を踏まえ、「吉野ヶ里町教育 大綱」の実現のため、学校教育目標を「**自立と尊重～自ら学び、互いを尊重しともに高め合う生徒の育成**」とし、以下の3点を大切に学校づくりに取り組んでいきます。

- 1 一人一人の可能性を信じ、主体性を伸ばす教育を行うこと
- 2 多様性を尊重し、安心して過ごせる学校をつくること
- 3 とともに学び合う教職員集団をつくること

学校は子どもたちの未来を育む大切な場です。さらにより良い学校、地域とともにある学校を目指していきます。

今後とも保護者のみなさま、地域のみなさまの本校教育活動に対するご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年4月 吉野ヶ里町立東脊振中学校

第34代校長 福田 泰司